

令和3年度 第3次湖南省市多文化共生推進プラン第4回策定委員会(会議録 要約)

- 日時 令和4年2月24日(木) 午前10時～12時
- 場所 市役所西庁舎 4階第2会議室
- 出席委員 出席5名 欠席2名 ※オンライン(Zoom)開催
- 事務局出席者 市民生活局長 人権擁護課長 主査

■次第

1. あいさつ(阿部委員長)

2. 協議事項

(1) 湖南省市多文化共生推進プラン With KONAN PlanⅢ(案)のパブリックコメントの結果等について《当日資料1～3》

○事務局

事務局説明。

○委員長

パブリックコメントを受けた後ですので、大きく変更を加えることは難しいと思いますが、本日も修正について、ご提案させて頂くことは可能でしょうか。

○事務局

可能です。

○委員長

1点目です。8ページ目。1. 多文化共生の意義の中の市民一人ひとりの持つ個性に、LGBTの追記を見送るとの説明がありました。SDGsと同じようLGBTは、多様性を象徴する一つの言葉になっています。今は、LGBTQ+(エルジービーティーキュープラス)という形で、書くことも多いです。策定委員会の委員からご意見いただいた以上、LGBTまたはLGBTQ+という表記を、未来志向で入れた方がいいと思います。

2点目です。コラムについて、パブリックコメントのご意見に、これは委員長個人の意見ですか、それとも市の意見ですかというご質問がありました。これは市の意見でもありますと記載がありましたので、あえてここで私の名前を明記する必要があるのかなと思いました。そのまま記載していただいても結構ですが、記載する必要があえてないのであれば、削除していただいても結構です。

3点目です。P38 の用語解説の多文化共生の言葉の説明です。事務局から説明がありましたとおり、ほとんどの地方公共団体が総務省の多文化共生の定義を用いています。ここに書いてある通りです。ただ、湖南省市の場合は、多文化共生推進に関する条例もあり、人権擁護課が担当してるわけですので、私としては人権尊重、人権がベースなんだということを、あえて記載することが大事だと思います。この3点について、事務局および委員の皆さんからご意見いただければと思います。まずは事務局いかがですか。

○事務局

1点目ですが、P8の市民一人ひとりの持つ個性のところにつきましては、策定委員会の委員から再度ご意見をいただきましたので、検討の上で追加をしたいと思います。

2点目ですが、コラムの件につきましては、パブリックコメントの回答にて、阿部委員長および市の両方の見解であると明記させていただいておりますので、差支えがないようでしたら、事務局といたしましては、策定委員会委員長のお名前をそのまま残したいと考えます。

3点目ですが、P38の用語解説の多文化共生の説明ですが、外国人市民をマイノリティ側の立場として人権課題の観点から取り上げることは大切ですが、日本人市民と協働で地域コミュニティに巻き込んで、まちづくりをしていくかが大切となってきた中で、人権の側面ばかりを強調する必要はないと考えております。

○委員長

本日が最後の策定委員会ですので、承認されましたら、答申となります。今日委員の皆さんが発言していただく最後の機会です。ご意見いただけますでしょうか。

○D委員

先ほどLGBTの話がありましたが、ジェンダーとLGBTは、どちらかにまとめてもいいかなと思いますが、如何でしょうか。

○委員長

全く異なりますので、一緒にまとめることはできません。ジェンダーは社会的につくられた性の役割分担のことを指します。LGBTは本人の性的指向などです。LGBTについて表記することは、湖南市は多様性に関して敏感なまちであるということの、アピールにもなります。当然アピールのためにだけ表記をするわけではありませんが。

○A委員

LGBTについて皆さんに考えていただくことが、これから大事かなと考えますので、表記を入れていただけたらと思います。

○D委員

6ページの相談件数です。「その他」が42%から34%へ減らせた事務局説明がありました。ただ、7,929件のうち、「その他」が2,693件。まだ多いという印象です。

○事務局

相談内容の集計方法につきましては、今後見直しを検討していきますので、今回の計画では細分化が可能な範囲で細分化いたしましたので、現状でご了解いただければと思います。

○B委員

38 ページの用語解説の「日系(人)」の説明ですが、海外へ移民をしたとの表記がありますが、私も日系社会で生活したことがあります、表現を気にされる方も多くおられ、一番望ましいと考える表記として、私が現地で勉強したのは、移住という言葉です。幅広い方々にご納得いただく為に、移住と表記を変更する方がよいと考えますので、修正のご検討をお願いします。

○委員長

移住の方が文章としても、整合性があります。移住をした人々のことを移民と呼ぶわけですから、ここは移住に変更すべきであると思います。最後に事務局にお尋ねしますが、先ほどから話題にでていますがLGBTと移住ですが、この場で判断は可能でしょうか。

○事務局

修正をさせていただきます。

○委員長

事務局のご説明に関しては特に皆さんの方から、他に意見はございませんか。ないようですので、次に進めてください。

○事務局

前回の策定委員会およびパブリックコメントのご意見にて、修正を見送った項目の説明。

○A委員

日本語指導ボランティア数の基準値の15名は、湖南省国際協会以外も含めた数字ですか。湖南省国際協会とは離れた形で実施されているボランティアさんもおられます。

○事務局

これまでも数値として把握が可能な、湖南省国際協会と関連のある日本語指導ボランティアを基準値としています。

(2)「湖南省多文化共生推進プラン With KONAN PlanⅢの策定について」の答申内容について《当日資料4》

○委員長

事務局から答申(案)の説明がありましたが、承認ということであれば、答申(案)のとおり、答申を出したいなと思っていますがよろしいでしょうか。(意義なし) それでは、本日修正箇所を事務局と最終調整、確認した上で答申をさせていただきます。

(3)その他

○事務局

令和4年3月19日に開催予定の「うちなる国際化フォーラム」の概要報告。

○C委員

外国人市民の参加者は 15 名を予定しているとの事ですので、私の方から外国人市民にお声がけをして 5名は参加して貰えるようにします。

○委員長

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、ワールドカフェ形式が難しいかもしれません。その場合は教室型に変更という形をお願いします。事前に事務局とも相談をしてこういう形にしておりますが、本当は日本人市民の方にもたくさん会場にお越しただいて、外国人市民の方と交流をしていただくということがしたいわけですが、新型コロナウイルス感染症蔓延対策のことも考えて、今回はそれができないということです。今回は、外国人市民の方に計画を知っていただくことを大きな目的としておりますので、ご理解いただきたいと思います。

当日はプランの内容の説明がありますが、今日は策定委員会ですから、こういう形での説明で問題ありませんが、同じような説明をしても、具体的ではないので、外国人市民の皆さんに届かない気がします。

このプランをもとに、例えばこんな事業をしていきます。とか、アイデアベースでもいいと思うんですけど。これからこのプランを土台に、どう具体的な、事業を作っていくのかという部分は、これからですので、こういう話を主に意見交換をした方が、外国人の人のニーズが、出やすいと思います。

ワールドカフェ形式ですと、グループごとに意見交換をすることになりますので、そのグループにおられる、策定委員さんは、事務局がこういうプランを作りましたと説明がありますので、それを踏まえて、例えば日本語教室で、皆さんの方から、こんな事業して欲しいとかありますかと、具体的な問いかけとか、話し合いの方が話は盛り上がると思いますので、その辺りをしっかり工夫をしていただきたいと思います。

そういうイメージでしょうか。事務局。

○事務局

はい。計画の説明につきましても、通訳もおりますが、言葉で説明をさせていただくというよりは、写真などを用いて、現状の取組などを視覚的に理解してもらえるように工夫もできればと考えております。

○委員長

そうですね。施策の体系とか、そういう事から説明をするよりは、ピックアップして説明頂いたらと思います。

○C委員

感染対策は如何お考えでしょうか。

○事務局

基本的な感染対策をしっかり講じます。

○C委員

サーモカメラとアルコール消毒を私の方で用意しましょうか。

○事務局

アルコール消毒は市で用意しますが、サーモカメラの方はお借りできるということでしたらお願いできれば

と思います。

○委員長

おそらく3月19日は、あまり感染が終息しているとは想像できませんので、人と人との間の距離や換気も大事です。それでは、今年1年間コロナ禍ではありましたが、4回に亘り、策定委員会を開いてプランについてご議論をいただき、答申することが可能となりました。公私ともに大変な中でご参加をいただきまして、ありがとうございました。ただ、計画を作って終わりではなくて、それをどう具体化して、外国人市民の生活支援に役立つことができるか。外国人の子ども達が活躍できる社会を作っていけるのかということについては、これからの話です。3月に開催する予定のうちなる国際フォーラムは、具体的な次のステップに入る最初の事業だということで、委員の皆さまもご参加いただいて、外国人市民の方々と意見交換をしながら、新たなアイデア出しなどお力をいただければと思います。以上をもちまして、第4回策定委員会を終了させていただきます。

○事務局

市民生活局長 挨拶

以上